



凡 例

風化の影響ゾーン

凡 例

1 地質

- Rd 現河床堆積物
- Ta 谷底堆積物及び崖堆積物
- [e-12] 段丘堆積物 I2
- [e-11] 段丘堆積物 I1
- [e-m] 段丘堆積物 m
- [e-h] 段丘堆積物 h
- Or 大阪層群
- Ab 岩脈(アブライト)
- Gd 花崗閃緑岩
- Gs 石英閃緑岩
- Hf ホルンフェルス
- Hf ホルンフェルス (横杭要約図、ボーリング柱状図)
- 建 珪質岩

2 岩級

- D D級岩盤
- CL1 CL1級岩盤
- CLh CLh級岩盤
- DM DM級岩盤
- CH CH級岩盤

3 記号

- 地質区分線
- 岩級区分線
- 断層(破碎幅 30cm以下)
- 断層(破碎幅 30~100cm)
- 断層(破碎幅 100cm以上)
- (補綴部は推定)
- F-1 断層記号
- 弾性波速度区分線 (数字は速度種(km/s)を示す)
- 低速度帯

4 横杭要約図、ボーリング柱状図

1) 横杭要約図

- 一 断層線
- 一 断層
- 一 断層中心線

2) ボーリング柱状図

- 一 孔名
- 一 孔長
- 一 北北西
- 一 断層中心線
- 一 断層
- 一 断層中心線

3) 劣化部

- 断層部
- 断層沿い劣化部
- 断層部

S=1:2,000

0 50 100(m)

ダムサイトの岩盤性状の特徴

- ・ 風化による劣化と断層沿いの破碎・変質による劣化が存在する。
- ・ 風化による劣化(=風化の影響ゾーン)は、左岸高位標高部で 30m 程度(断層沿いが 50m 程度)、左岸斜面部で 20m 程度、河床部で 5~10m 程度、右岸部で 30m 程度の厚みである。
- ・ 断層沿いの破碎・変質による劣化は地下深部まで及び、次の 3つの場合特に劣化部の幅が広がる。
(1) 同一系統の断層密集、(2) 走向の異なる断層の交差、(3) 低角と高角断層の交差。

※測線位置は図-3.2.1 (P3-4) 参照

図-3.4.1 H測線(止水ライン)岩級区分縦断面図 (縮尺 1:2,000)